

第 3 期 決 算 公 告

2021年3月31日

東京都新宿区新宿一丁目8番1号
株式会社ダイナックパートナーズ
代表取締役社長 松井 正博

貸 借 対 照 表

(2020年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	1,227,500	流 動 負 債	1,908,766
現金及び預金	153,082	買掛金	188,661
売掛金	918,801	短期借入金	921,035
商品	55,817	未払金	11,084
原材料及び貯蔵品	92,241	未払費用	460,670
前払費用	3,916	未払消費税等	313,782
未収入金	23,199	前受金	574
その他	15,449	預り金	12,022
貸倒引当金	△35,008	前受収益	935
固 定 資 産	1,324,484	固 定 負 債	79,749
有 形 固 定 資 産	372,221	資産除去債務	68,949
建物及び構築物	256,330	その他	10,800
工具、器具及び備品	115,890	負 債 合 計	1,988,516
無 形 固 定 資 産	6,565	(純資産の部)	
ソフトウェア	2,013	株 主 資 本	563,468
その他	4,551	資本金	100,000
投 資 其 他 の 資 産	945,697	資本剰余金	810,401
長期前払費用	1,085	資本準備金	25,000
繰延税金資産	96,944	その他資本剰余金	785,401
敷金及び保証金	862,886	利益剰余金	△346,932
その他	500	その他利益剰余金	△346,932
貸倒引当金	△15,718	繰越利益剰余金	△346,932
資 産 合 計	2,551,984	純 資 産 合 計	563,468
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	2,551,984

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

- 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。
(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております)
- 時価のないもの 移動平均法による原価法によっております。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

- 商品・原材料及び貯蔵品 主として最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております。

(3) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産(リース資産を除く)

定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

②無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

③リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(4) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

②役員賞与引当金

役員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(5) 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。

2. 当期純損失

374,544千円